

御社の課題に合わせて、 最適な AI 実装を。

経営戦略・業務理解から、AI 開発・導入・運用定着まで。



Index

01 XAUTO について
ミッション・メンバー・3つの事業

02 AI 事業
2つのサービスと支援範囲

03 実装・導入実績
3領域の削減時間と創出価値

04 2つの支援方法
御社に合うサービスを選択

05 01 | AI 部門
必要性・導入障壁・4か月の伴走

06 02 | 業務特化型 AI / アプリ開発
案件単位で AI・アプリを開発

07 ご契約前に
サービスをご提供できる条件

PHILOSOPHY

AI テクノロジーで、企業と人財の価値を拓く。

私たちは、先鋭部隊の AI テクノロジー人財とともに、お客様の現場に立つ。

この事業を推進する理由 / MISSION

「属人化の恐怖」を無くし、中小企業で働くすべての人を泥沼の負担から解放する。
私が AI 部門導入支援および AI システム開発事業を立ち上げた根底には、忘れられない原体験があります。
かつて私の父は、業務の極度な「属人化」が原因で会社を倒産させました。
特定の人員に頼り切った体制は、人の離脱によってサービスを停止させ、
キャッシュフローを途絶えさせ、最後には組織そのものを崩壊させました。
仕組みではなく「個人」に依存する経営のリスクを、私は身をもって知りました。
そして今、私の兄もまた、わずか 2 名の従業員とともに朝から深夜まで泥臭く業務に追われる日々を送っています。
限られた人数に業務が集中し、心身を削りながら現場を回している中小企業が、世の中にはあまりにも多すぎます。
私たちが提供するの、単なる「最新技術の導入」ではありません。
業務の標準化・自動化により、特定の個人に依存する経営リスクを激減させること。
現場の負担軽減により、働く人々が人間らしい時間と心の余裕を取り戻すこと。
AI という手段を用いて企業の足腰を強くし、誰もが安心して働ける持続可能な組織づくりを支援する。
それが、私たちの揺るぎない使命です。

01

究める

現場現物から、真因と
根本策を突き止める。

02

極める

納期と品質に向き合い、
最後までやり遂げる。

03

磨く

AI も人も、学びと改善を
止めない。

04

繋げる

技術と現場、人と AI の
分断を繋ぎ直す。

COMPANY / FOUNDER

会社概要／代表紹介

会社概要

会社名	XAUTO 合同会社
創業	2026 年 5 月
代表者	田中 龍誠
本社住所	〒 580-0033 大阪府松原市天美南 6 丁目 1-27 Lape 天美 103 号
法人番号	6120103007164
資本金	2,500,000 円 (資本準備金を含む)



田中 龍誠

最高経営責任者 / CEO

学生時代からプログラミングを学び、Web・IT 領域での事業を開始。その後、EC 事業へ領域を拡大し、株式会社そばにへ参画。

EC 事業の戦略立案からマーケティング、運営体制の構築までを主導し、約 1 年で年商 1.2 億円から 5 億円への成長を実現。実績が評価され、グループ会社の代表取締役社長に就任。

現在は、EC・運送・建設業における業務の棚卸し、AI 導入設計、業務特化型アプリの開発を推進。経営課題の整理から、現場への実装までを担当する。

MEMBERS

メンバー紹介



池亀 詩音

最高執行責任者 / COO

大学卒業後、売れるネット広告社に新卒入社。年間売上高 100 億円超の D2C 企業を担当し、自社 LP ・ EC モールにおける広告 ROI を改善。

米国事業部責任者、EC グロース責任者を歴任し、事業成長と業務改善を推進。

上場企業において AI 開発・導入プロジェクトに携わり、業務整理から現場への実装までを経験。XAUTO では、事業設計と AI 導入プロジェクトの推進を担当する。



松永 響

EC / クリエイティブ

大学在学中に動画編集事業を開始。登録者数 10 万人超の YouTube チャンネルをはじめ、YouTube、Instagram、TikTok などのコンテンツ制作に従事し、累計 300 本以上を制作。

ディレクターとして制作進行管理も経験し、企業やクリエイターの情報発信を支援。

現在は、EC 事業の広告クリエイティブ・販促コンテンツ制作から、業務改善・バックオフィス領域まで幅広く担当する。



圓谷 勇人

最高技術責任者 / CTO

大学在学中から Web システム開発に携わり、約 8 年間にわたって幅広い業界の開発を経験。約 3,800 社・月間 60 万人以上が利用する e ラーニングシステムや、大手通信キャリア向けアプリの開発・運用に従事。

約 30 店舗・40 アカウントを管理するシステムでは約 42 本の API を設計・実装し、投稿作成を約 15 分から約 5 分へ短縮。9 か月間、重大障害ゼロを実現。

XAUTO では、技術選定から AI ・アプリ開発、品質管理、運用改善までを統括する。

BUSINESS

3つの事業で、企業の成長を支援する。

01

AI 事業

AI 部門（月額 25 万円～）では、経営戦略と現場業務を理解し、課題発見から開発・導入・改善まで伴走。業務特化型 AI / アプリ開発（1 案件 30 万円～）では、決まった業務に必要な機能を案件単位で設計・開発します。

02

EC 事業

Amazon・楽天・Shopify・Yahoo—4 モール運営を、売上 10 億円のブランドを運用中である専任チームがまるごと代行。商品登録から広告・分析まで、売上が伸びる状態をお届けします。

03

実践型。AI 研修

社員が AI を“自分で使いこなせる”状態まで育てる。ツール導入で終わらせず、現場で成果を出せるスキルを、実務に沿った研修で組織に根づかせます。

AI 事業

企業の課題に合わせた、2つの AI 支援。

01 | AI 部門

月額 25 万円～

経営戦略・業務理解から、
AI 開発・導入・改善まで継続支援。

02 | 業務特化型 AI ／アプリ開発

1 案件 30 万円～

作りたいものが決まった業務を、
案件単位で設計・開発。

IMPLEMENTATION

その時間を、人にしかできない価値あることに。

01 EC 事業

毎月、同じ報告資料を
作成

在庫と販売状況を見比
べて発注



同じ情報を複数画面へ
入力

LINE・SNS 更新が後
回し

月 83 時間削減

年間約 480 万円の価値を創出



02 建設会社

見積りを作れる人が限
られる

専門人材が数量拾い・
転記



新人が判断できるまで
時間がかかる

見積りが遅く受注機会
を逃す

月 100 時間削減可能

年間約 600 万円の価値を創出可能

現在開発中 | 進捗 70 % ・ AI 解答精度 90 %



03 運送会社

配車判断が一人の経験
に集中

夜間・休日まで案件確
認できない



確認と連絡が何度も発
生

稼働状況を、経験と勘に
頼り空車や待機が発生。

月 90 時間削減

年間約 540 万円の価値を創出



※年間創出価値は時給 5,000 円で換算

SERVICE COMPARISON

御社の現在地に合わせて、支援方法を選べます。

	AI 部門	業務特化型 AI / アプリ開発
おすすめ	課題から一緒に見つけてほしい	作りたいものが決まっている
出発点	経営戦略・現場ヒアリング	実現したい機能・業務
支援方法	継続伴走型	案件単位の請負開発
対応範囲	課題発見・設計・開発・導入・改善	要件整理・設計・開発・納品
費用	月額 25 万円～	1 案件 30 万円～

何から始めるべきか分からない

解決したい業務が決まっている

01 | AI 部門

御社にも、現場に寄り添う最先端の AI 部門を月額 25 万円で。

業務理解から、AI 開発・導入・改善まで。

FOR YOUR COMPANY

「御社にも」とは？

中小企業こそ、AI 人材を「雇わずに持つ」時代へ。

約 6 割

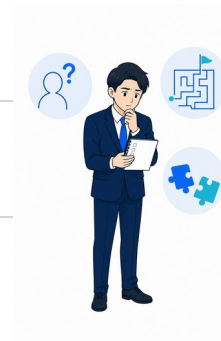
の大企業が生成 AI を活用中



生成 AI 活用は、すでに試行から実務へ。

中小企業が抱える 3 つの壁

- 01 AI 人材を採用できない
- 02 何から始めるべきか分からない
- 03 現場と AI をつなぐ人材がいない



AI 活用の差は、2 ～ 3 年後の生産性と売上機会の差になる。

LOW COST

「低額」とは？

比較すべきは月給ではなく、採用して業務を理解し、実装を始めるまでの総コストです。

AI 人材を採用する

費用	年収 800 万円～＋採用費・社会保険・福利厚生
----	--------------------------

開始まで	募集・選考・入社・業務理解が必要
------	------------------

社内負担	教育・管理・評価が必要
------	-------------

リスク	退職・採用ミスマッチの可能性
-----	----------------

XAUTO の AI 部門

費用	年 300 万円～
----	-----------

開始まで	採用不要。契約後、ヒアリングから開始
------	--------------------

社内負担	要件整理・開発・進行を XAUTO が担当
------	-----------------------

リスク	4 か月ごとに継続を判断
-----	--------------

採用して育てる前に、必要な期間だけ外部に AI 部門を持つ。

AI DEPARTMENT

「AI 部門」とは？

顧客の現場に入り込み、4つの役割を一気通貫で担う外部チームです。



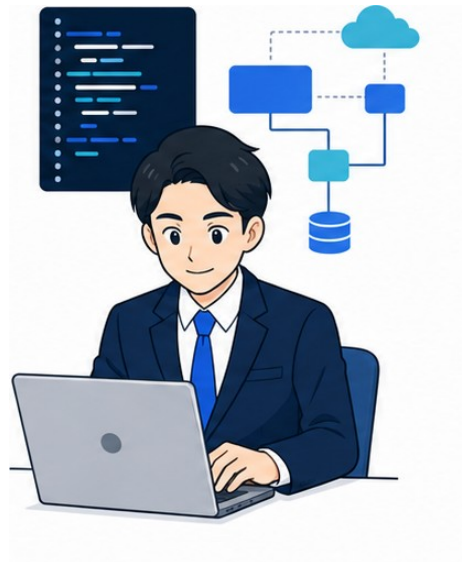
経営対話

KPI と優先順位を直接決める



業務理解

現場の業務と真因を捉える



技術実装

AI ・業務改善を形にする



運用定着

現場が使える状態へ引き継ぐ

FIELD FIRST

「現場に寄り添う」とは？

現場が使える。経営に効果が出る。

現場に寄り添う

既製の SaaS に現場を合わせるのではなく、現場に必要な機能と業務フローを設計します。

- 不要な機能を増やさない
- 入力・確認作業を減らす
- 現在の業務に合わせる
- 導入後も改善を続ける

経営に寄り添う

導入自体を目的にせず、売上・利益への効果から取り組む順番を決めます。

- 費用対効果を試算
- KPI を設定
- 効果の大きい業務から着手
- 成果を数字で検証

AI 活用の差は、時間とともに広がる。

2～3年後に「業務効率と利益率」で取り返せない差がつきます。



データと改善を積み上げるほど、社員のように次の業務は速く、精度を上げていく。

COST OF INACTION

AI 投資を推進できないことによる残り続ける損失

01	転記	紙・Excel・管理画面へ、同じ数字を何度も入力する
02	属人化	判断基準が担当者の経験に残り、休むと業務が止まる
03	確認	在庫・案件・進捗の確認と連絡だけで時間がなくなる
04	受注	見積りや案件確認が遅れ、対応できた仕事を逃している
05	負担	案件が増えるほど、特定の担当者へ残業と業務が集中する

やらないことにもコストは発生します。

THE BARRIERS

AI 導入が進まない、本当の理由。

01 どこに使うか決められない

AI は知っていても、どの業務なら利益につながるか判断できない。

02 現場の仕事を言語化できない

経営層は改善したい。現場は、何を変えればよいか説明できない。

03 担当者を決めても進まない

通常業務との兼任になり、要件整理や開発が後回しになる。

04 投資効果を判断できない

削減時間や売上効果を決めず、導入後に使われなくなる。

XAUTO SOLUTION

XAUTO が、4つの障壁を解決する。

01 経営目標から優先順位を決める

売上・利益・人員計画から、最初に取り組む業務を決定。

02 現場の仕事を業務要件へ変える

作業手順・入力・判断・例外対応まで確認し、
開発可能な形に整理。

03 必要な機能だけ小さく試す

最初から大規模な開発を行わず、
一つの業務で有効性を検証。

04 数字を見ながら改善する

削減時間・ミス・対応件数・売上機会を導入前後で比較。

WHY XAUTO

経営戦略を、現場で動く仕組みに。

- | | | |
|----|--------------------|--------------------------------------|
| 01 | 経営層と直接対話 | 売上・利益・採用・事業拡大から、
取り組む課題を逆算する。 |
| 02 | 現場の業務を実際に見る | 管理職だけでなく、作業担当者から
手順・判断・例外まで聞く。 |
| 03 | 提案だけで終わらない | 課題整理に加え、AI・アプリとして
実際に業務へ実装する。 |
| 04 | 既製ツールに合わせない | その会社・その業務に必要な機能だけを
優先して設計する。 |
| 05 | 現場で使いながら改善 | 利用者の声と KPI を確認し、
精度・操作性・業務効果を高める。 |

経営対話 × 業務理解 × 技術実装 × 運用定着

FIRST FOUR MONTHS

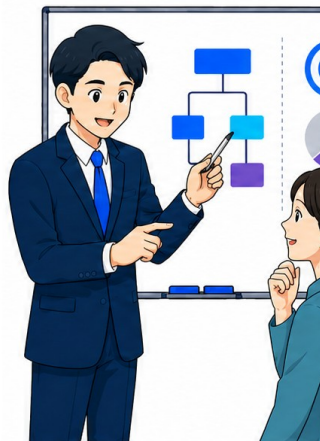
4 か月で自走を目指すステップ



01

理解する

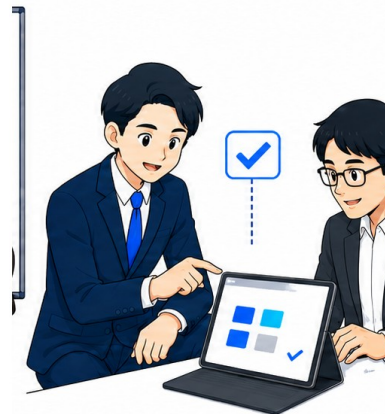
経営と現場を理解し、取り組む課題を決定。



02

設計する

改善後の業務と、検証する KPI を設計。



03

小さく試す

試作・部分導入で、現場の有効性を検証。



04

判断する

効果を確認し、継続・拡張を判断。

4 か月ごとに、継続をご判断いただけます。

※費用目安：月額 25 万円 × 4 か月（初期費用 0 円）

※開発・導入期間は、対象業務やシステム規模により異なります。

02 | サービス概要

業務特化型 AI / アプリ開発

必要な AI を、必要な機能だけ。

こんな課題を、必要な機能だけで解決します。

よくある悩み

01 専用開発は高額

外注開発は数百万円かかると思い、踏み出せない。

02 既製 SaaS が現場に合わない

不要な機能が多く、現場の業務に合わない。

03 自社専用の判断を AI 化したい

判断基準を、自社専用 AI として仕組みにしたい。

04 自動化を進める人材がいない

自動化したいが、社内に導入できる人材がいない。

業務特化型 AI / アプリ開発なら、必要な業務・機能だけを案件単位で形にします。

決まった課題を、短期間で形に。

1 案件

30 万円～

開発期間の目安

平均 4 か月

※規模により、費用と期間は変動します。

サービス内容

実現したい業務や必要な機能が決まっている企業様に対して、業務特化型の AI エージェント・アプリを設計・開発します。

- 業務特化型アプリの開発
- 定型業務の自動化
- PoC 導入・現場検証
- AI エージェントの構築
- 社内システム・データとの連携
- 完成版の納品

月額契約ではなく、案件単位で必要なシステムだけを開発。

最短で形にし、現場で使える状態へ。

01 ヒアリング

実現したいこと、対象業務、
現在の業務フローを確認。

02 開発骨子・要件設計

必要な機能、対象範囲、納期、
評価基準を決定。

03 設計・開発

業務特化型アプリ・
AI エージェントを構築。

04 PoC 導入

実際の業務環境へ
試験的に導入。

05 検証・改善

精度・操作性・業務への
適合性を確認し改善。

06 納品・運用開始

完成版を納品し、操作方法と
運用方法を共有。

※納品後の保守・追加開発も、必要に応じて対応します。

BEFORE WE START

本サービスをおすすめできない企業様

XAUTO は、現場に入り込み、未来を共に作る伴走型のサービスです。

01 会社の目指す姿がない

AI で何ができるかは分からなくても問題ありません。
ただし、会社をどうしていきたいかという経営の意思
がなければ、目指すゴールを定められません。

02 現状維持のままで良い

課題を把握しながらも変革を望まれない場合、
現場に入り、改善を積み重ねる XAUTO の強みを活か
しきれません。

※ AI の知識ではなく、未来を変える意思が必要です。

伴走か、スポット開発か。 御社に合うかたちから、AI実装を。

AI 部門 | 月額 25 万円～ 業務特化型 AI / アプリ開発 | 1 案件 30 万円～